

日立市議会議員

堀江のりかず

後援会だより

第 29 号 令和 8 年 7 月発行

堀江のりかず後援会

《事務所》

日立パワソリューションズ 労働組合内

日立市東大沼町 1-15-1

TEL 0294-33-1480

FAX 0294-33-1482

メール norikazu.horie.bq@hitachi.com

日頃より議員活動に対するご支援とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。
本市では令和 9 年度からのまちづくりの道しるべとなる「後期基本計画」の策定が進められています。この重要な計画を審議するため市議会に設置された「基本計画特別委員会」において、副委員長を務めることとなりました。計画の主役である市民の皆さまが日々の暮らしで感じる不安や「こうなってほしい」という思いが、新しい 5 年間の計画の一つでも多く反映されるよう、しっかりと議論していきます。
引き続き、誰もが「安心して暮らし」、「安心して働き」、「安心して産み育て、学べる」まちづくりの実現に向け取り組んでまいります。今後とも変わらぬご指導、ご支援を心よりお願い申し上げます。



「池の川さくらスタジアム」オープン記念式典に出席

持続可能な部活動の実現に向けて地域展開を推進



本市における部活動の地域展開は、少子化や生徒数の減少により、従来の学校単位での活動維持が難しくなっている現状を踏まえた重要な取り組みです。特に野球やサッカーなどの団体競技ではチーム数の減少が見られるほか、顧問教員の確保や技術継承の面でも課題が顕在化しています。また、生徒や保護者のニーズが多様化する中、これまでの学校中心の仕組みだけでは対応が難しくなっています。

そのような中、国や県においては、令和 7 年度末までに休日の部活動を地域に移行する方針が示されており、本市においてもその対応が求められていました。

本市の強みは、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団、さらには文化活動団体など、豊富な受け皿が地域に存在している点にあります。これらを活用し、地域と連携した新たな活動の場を整備するとともに、認定地域クラブの活動経費を補助するなど、安定的な運営を支援することで、生徒一人ひとりが自らの興味や関心に応じて多様な選択ができる環境を整えていきます。

部活動の地域展開は、生徒の可能性を広げる新たな教育の形であり、「やりたい」という思いを守り育てるための重要な施策です。引き続き、保護者や生徒への丁寧な情報提供を行い、誰もが安心して参加できる質の高い仕組みづくりを求めています。

これまでの休日活動例は

学校での部活動
(土曜・日曜)



地域展開

休日の活動を希望する生徒は、多岐にわたる選択肢の中から、自分の好きな活動を自由に選んで参加することができます

これからの休日活動例は

クラブチーム



総合型地域スポーツクラブ
十王・滑川・ひたちみなみ・塙山



スポーツ少年団・文化少年団・
職業探検少年団



(仮称)中学生地域ミュージッククラブ
※吹奏楽の受け皿がないため、新たに立ち上げる



保護者の会
保護者が個人・グループで練習を見守り



家庭で過ごす 若しくは塾・習い事など



令和8年第2回定例会の概要について

令和8年第2回定例会が6月4日(木)から6月19日(金)までの16日間にわたって開催されました。本定例会では、常陸多賀駅周辺地区整備事業や道路整備事業(金沢町地内道路(山側道路～真弓トンネル)、関口間々下線(多賀町))の増額など一般会計補正予算(17億5,261万円の増額補正)のほか、市道路線の廃止・認定や、行政文書の電子化を推進する条例改正などの議案について慎重に審議し、すべて原案通り可決しました。

主な補正予算の概要は下記のとおりです。

【主な補正予算の概要】

事業名	補正額	事業内容
私立認定こども園 整備費助成事業 	3,671万円 【国庫支出金:2,448万円】	私立認定こども園の空調機整備に係る費用を補助します ・施設名:茨城キリスト教大学附属認定こども園みらい園
道路行政デジタル推進事業 建築行政デジタル推進事業	6,548万円 【国庫支出金:3,165万円】	紙媒体やマイクロフィルムなど、道路や建築に係る資料を電子化(PDF化)し、窓口での情報公開に活用します 
宅地耐震化 推進事業 	1,392万円 【国庫支出金:401万円】	国が示したガイドラインに基づき、大規模盛土造成地の安全性を把握するための調査を実施します
金沢町地内道路 (市道6750号線)整備事業	2億5,670万円 【国庫支出金:1億4,108万円】	金沢町地内道路(山側道路～真弓トンネル)の事業費(残土処分地整備工事、掘削工事など)を増額します 
関口間々下線 改築事業	8,186万円 【国庫支出金:4,462万円】	関口間々下線(多賀町)改築事業の事業費(用地取得、物件移転補償)を増額します
日立駅前 再活性化事業 	524万円 【寄附金:500万円】	屋内型子どもの遊び場「Hiタッチらんど・ハレニコ！」に、新たな大型遊具(滑り台)を整備します
常陸多賀駅周辺地区 整備事業	10億2,397万円 【国庫支出金:4億5,596万円】	常陸多賀駅周辺地区整備事業の事業費(東口交通広場整備工事、物件移転補償など)を増額します 
桜の保護育成事業 	187万円 【国庫支出金:93万円】	桜などの樹木を食害する特定外来生物(クビアカツヤカミキリ)の防除対策を拡充します
居心地が良く歩きたくなる まちなかづくり検討事業	500万円 【国庫支出金:300万円】 【寄附金:200万円】	日立駅周辺地区の将来に向けた「未来ビジョン」を策定します。併せて商店会、企業、大学、行政等の多様な人材が参画する「エリアプラットフォーム」の構築などを検討します
中学生スポーツ・文化活動 推進事業	1,702万円 【県支出金:1,135万円】	中学生を受け入れる認定地域クラブに対し、活動経費を補助します 1 スポーツ系クラブ 33団体 2 文化系クラブ 2団体 

「工事が進められる
金沢町地内道路」

クマ目撃・出沒時における対応マニュアルを策定



近年、全国的にクマの市街地出沒と人的被害が深刻化しています。これを受け、法改正(改正鳥獣保護管理法)により、市町村の判断で市街地での銃猟を認める「緊急銃猟」が可能となりました。

本市がこの制度を導入・準備する最大の目的は、市民の生命と安全の確保です。県内では大子町でツキノワグマの確認が相次いでおり、迅速な捕獲体制を整えることで、住宅街や学校周辺などにおける予期せぬ被害を防ぐことをめざし、このたび対応マニュアルを策定しました。

このマニュアルでは、クマ出沒時の対応や関係者の役割分担、平時の事前準備などを規定しており、緊急銃猟の要請先は、県猟友会日立支部と定めました。また、安全確保のため、市民への周知は防災行政無線や市公式LINE、SNSなどで行います。

引き続き、安心して暮らせるまちづくりに向けて、実効性のある安全対策が確実に運用されるよう、しっかりと後押ししていきます。

安心を支える新たな緊急通報システムを導入

本市では、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を対象として、緊急時にボタン操作により市消防本部(119番)へ通報できる緊急通報装置の貸与を行っています。しかし、現行の装置はNTTおよびJWAYの固定電話回線に限定されていることから、それ以外の回線利用者から、同様のサービスを求める声が寄せられていました。

こうした状況を踏まえ、本市では、より多くの市民が安心して利用できる体制の構築をめざし、令和8年度から新たな緊急通報システムの導入に取り組んでいます。

引き続き、誰もが安心して暮らし続けることができる社会の実現に向け、市民の声を伺いながら、施策の充実に努めていきます。

新たな緊急通報システムの概要

概 要	携帯型端末(キッズフォン)を貸与し、24時間365日対応の緊急通報および健康相談等のサービスを提供
対応内容	通報を受けた委託コールセンターでは、必要に応じて緊急要請を行うなど、高齢者の安全・安心を支援
対 象 者	既存の緊急通報システムを利用できない高齢者等
利 用 料	(課税世帯)月額1,320円 (非課税世帯)月額660円



産業団地を整備し、雇用の創出と地域経済の活性化を推進

現在、本市は急激な人口減少と、若者や女性の市外流出という存続に関わる危機に直面しています。その背景には、若者や女性が求める多様な雇用の受け皿が足りないといった課題があります。

この現状を打破するため、常磐道「日立南太田IC」や「日立港区」に直結し、交通の利便性が高い神田町に新たな産業団地を整備します。これにより、市内企業の流出を食い止めると同時に、最先端の企業を呼び込み、地元に残りたい若者や女性が能力を発揮できる魅力ある職場の創出をめざします。

その一方で、周辺道路の渋滞対策や若者や女性の雇用ニーズに合致した企業誘致など、乗り越えるべき課題はありますが、次の世代へ活気あるまちを繋ぐため、雇用の創出と地域インフラ整備を求めています。

工 区	分譲開始 予定時期
第 1 工 区	令和11年度
第 2 工 区	令和13年度
第 3 工 区	令和15年度



ふるさと寄附金の活用による持続可能なまちづくり

全国の皆さまから寄せられた本市への寄附額は、県内トップクラスの実績を誇ります。これは家電製品をはじめとする魅力的な返礼品や、積極的なシティプロモーションの成果です。

いただいた大切な寄附金は基金に積み立て、主に子育て・教育など次世代への投資や地域活性化に重点的に活用しています。今後も、ふるさと寄附金を効果的に活用し、財政基盤を強化しながら、市民が「住み続けたい」と思える持続可能なまちづくりを推進していきます。



子育て・教育

- ・学校給食費の無償化
- ・小中学校の教育環境整備 など



定住促進

- ・若者向けの転入促進プロジェクト
- ・空き家利活用や宅地等創出の促進 など



地域活性化

- ・かみね動物園の魅力向上
- ・運動公園野球場の再整備 など

ふるさと寄附金の推移



フィルムコミッションによる地域活性化の推進

フィルムコミッションとは、映像作品のロケを誘致し、撮影をスムーズに支援するとともに、地域経済の活性化などを図る活動です。本市では、シティプロモーションや交流人口拡大策の一つとして位置づけ、積極的な事業を推進しています。引き続き、本市の豊かな自然や都市景観といった観光資源について、映像を通じて広く発信するため、この活動を継続的に推進していきます。

地域経済の活性化

撮影に伴い、スタッフやエキストラの滞在費、飲食代、ロケ地使用料などの直接的な経済効果が地域に生まれます

地域の魅力発信

ドラマやCMなど作品の公開により、本市の魅力的な風景が全国へ発信されます

文化交流

ロケ地を巡るファンなどの観光客増加や、他地域との新たな文化交流が生まれます

経済波及効果額とロケ件数の推移



主なロケ先と作品

JR日立駅 森永乳業ウェブCM (出演:浅田真央さん)	かみねレジャーランド ドラマ「じゃあ、あんたが作ってみよう」
日立シビックセンター ミュージックビデオ 「乃木坂46」	かみね公園 ドラマ 「ライオンの隠れ家」

市政要望の改善

雨水による水たまりが発生しやすい十王町の歩道において、以下の改善を実施しました。

市政に関するお困りごと等がございましたら、1ページ右上に記載の連絡先までご連絡くださいますようお願いいたします。

■グレーチング蓋への交換

雨水を効果的に側溝へ流すため、雨水が溜まりやすい位置にある既存の側溝蓋の一部を「グレーチング蓋」へ交換

■側溝内の土砂・汚泥の除去

排水機能を本来の状態に回復させるため、側溝内に堆積していた土砂や汚泥を除去

